

《Q》校内別室指導を市の独自予算で継続する考えは

《A》考えはないが、各学校で継続できるよう助言する



馳平 耕三 議員（令和かがやき）



校内別室指導教室

羽村市の教育についての市長の理想と教育の諸問題について問う

質問 「校内別室指導支援員配置事業」について、東京都の予算では、本事業は2年間となっている。児童・生徒の問題行動や不登校が急増している中、令和6年度で都の予算が終了する3校を令和7年度はどうする考えか。

教育長 都の補助事業終了後も、各学校で創意工夫を行い、継続していけるよう、各学校に助言していく。

質問 利用者の保護者、校内別室指導支援員にはどう説明するのか。

教育長 保護者には、別室

利用に係る決まりなどについて実施校が個別に説明を行い、支援員には、事業指定期間について、単年度ごとに実施校が説明を行っている。

質問 これまで通り実施するには、どれくらいの予算が必要で、市の独自予算で継続する考えはないか。

教育長 3校で1240万3千円必要となる。市の独自予算で継続する考えはないが、各学校が創意工夫を行い、校内別室指導を継続できよう助言を行っていく。

質問 小・中学校の再編を市長はどう考えるか。

市長 学校教育の観点から検討することが基本。その上で、公共施設の整理統合、財政運営、都市計画等の総合的なまちづくりの視点を加え、教育委員会と緊密に協議しながら進めていく。

■その他の質問
羽村市の厳しい財政状況と今後の見通しについて問う



《Q》多摩都市モノレールの延伸へ、所見は？

《A》より一層の要請活動を進めることが重要



池澤 敦 議員（新政会）



多摩都市モノレールと緑が調和する沿道

多摩都市モノレールについて

質問 延伸に向け、羽村市も行政レベルの連携開始へ舵を切るべきでは。所見は。

市長 国や東京都からの情報収集や情報交換などを毎年度実施している。羽村方面への延伸ルートは、周辺自治体との情報交換や連携を図り、多摩地域都市モノレール等建設促進協議会を通じてより一層の要請活動を進めることが重要。市民の皆様の中で機運が醸成されていくことも重要な役割を果たすと認識している。

質問 震災を想定した場合、モノレールは有効な物資輸送手段等になることも期待

され、防災力の強化にも資すると思われるがどうか。

市長 災害時等における輸送手段としても、鉄道と同様に重要な都市基盤施設であると認識している。

市民の交通安全について
質問 運転免許証の自主返納を奨励する事業について、羽村市でも検討しては。

市長 「高齢者運転免許自主返納サポート協議会」に関する情報の提供や制度の周知を行う。

質問 免許証の自主返納をされた方にも、引き続き外出を楽しんでほしい。電動アシスト自転車の購入代金を一部補助するなど、取り組むべきでは。

市長 運転免許証をお持ちでない高齢者との公平性の観点から、慎重に検討すべき課題があると認識している。コミュニティバスはむらんの利便性の向上を図り、市内公共交通の充実に取り組む。

■その他の質問
産業振興について



《Q》下水道管の点検は、管まで降りて行ったのか

《A》マンホールを開け、上から覗いて点検した



鈴木 拓也 議員（日本共産党）



下水道管の目視点検の様子

下水道管破損による事故をおこさない対策をとろう！

質問 羽村市では、下水道管に問題がないことを確認したと、先日話があった。どう確認したのか。

市長 口径80cm以上の汚水管約1・3kmについて、国の通知に基づきマンホールを開けて目視で点検を実施し、異常がないことを確認した。**再質問** 目視点検というのは、点検員が下水道管まで降りて、点検したのか。

上下水道部長 マンホールを開け、上から覗き込んで、流下状況や、マンホールの側面を点検した。

質問 硫化水素がたまりやすい箇所はいくつかあるのか。

市長 市が特定するのは困難だが、国のガイドラインに基づき、31箇所を硫化水素の発生が懸念され、腐食のおそれが大きい排水施設と特定している。

質問 下水道の定期点検の内容と頻度は。

市長 平成25年度から毎年度、テレビカメラによる内面調査を実施している。

質問 腐食が確認されている箇所はあるのか。

市長 テレビカメラ調査により補修箇所を特定し、緊急度の高い箇所は速やかに補修し、その他は翌年度に補修している。

質問 今後は、点検・補修を強化する必要があるのでは。

市長 令和9年度までに、汚水管の市内全域の調査が一巡する。その後も計画的に調査を継続する。

■その他の質問
動物公園はこれからどういう姿になるのか？／核兵器禁止条約を批准すべきと羽村市から発信しよう！／国民健康保険税の引き下げをすすめるよう！



《Q》事業指針の「人口7万の地域の中心地」にいつなるか

《A》人口増加に転じる時期を明確に示すことは困難



山崎 陽一 議員（世論）



市が示した羽村駅西口の将来像だが???

区画整理撤回要求第71弾
質問 事業具体化の指針の「モノレールが走り、人口7万人の地域中心地になる」とはいつか。

市長 現時点で人口増加に転じる具体的な時期を明確に示すことは困難。

質問 美しく快適で住みよい活力に満ちたまちの実現で地区内人口増加につながると言うが、人口増加予測数は。

市長 人口増加が目的ではなく、推計していない。

質問 財政面から事業実現は不可能ではないか。移転費を一棟当たり2720万円から3690万円に更新したが、市費負担の増加は。

市長 不確定要素が多く

試算は困難。
質問 住民合意のなさを、どう認識しているか。

市長 権利者との具体的な協議移転を前提に補償契約書を取り交わしており、これが合意と捉えている。

質問 6年間の移転は190棟。移転の2年前から交渉なら87棟。建物調査は何棟か。

市長 約65棟に移転説明をしている。

質問 移転交渉のプロセスと承諾後の移転から仮住まいの期間は。

市長 「建物等の移転補償のご案内」等の資料に基づき説明。令和5年度実績の承諾後の移転、仮住まい期間は最短で5か月、最長で20・5か月間。

再質問 移転棟数970棟のうち住宅はいくつか。

まちづくり部長 国庫補助金採択のために作成した「住宅市街地整備計画」から860棟が住宅と捉えている。



《Q》ふるさと納税は収支プラスの自治体を参考に

《A》体験型返礼品の導入などに取り組む



濱中 俊男 議員（羽村市議会都民ファーストの会）



羽村市のふるさと納税ポータルサイト

ふるさと納税について

質問 直近5年間のふるさと納税による寄付額及び市民税の減収額は。

市長 令和元年度の寄付額は209万6680円、市民税控除額は5755万5000円。

令和2年度の寄付額は456万1480円、市民税控除額は6282万1000円。

令和3年度の寄付額は188万7254円、市民税控除額は8044万9000円。

令和4年度の寄付額は391万2100円、市民税控除額は1億952万8000円。

令和5年度の寄付額は357万3954円、市民税控除額は1億3040万7000円である。

質問 羽村市の取組は。

市長 19事業者による82品目の返礼品を用意し、インターネットを通じて、簡単に寄付を行えるようにしている。

質問 工夫している点は。

市長 職員や企業活動支援員を通じて市内業者に協力を呼びかけている。

質問 大都市近郊の収支プラスの自治体を参考とすべきでは。

市長 地域資源を活かした魅力ある返礼品の開発や、訪問型・体験型返礼品の導入、企業版ふるさと納税の推進など、工夫を凝らしながら新たな財源の確保にも取り組んでいく。

■その他の質問
羽村市指定保養施設の利用について／災害時相互応援協定について



新議員の紹介

3月30日に行われた羽村市議会議員補欠選挙により、新しい議員が選出されました。任期は令和7年3月31日から令和9年4月30日です。

プロフィールと抱負をご紹介します。

はやし だ あつこ 議員
林田 敦子



職業 会社員
年齢 57歳

住所 小作台2-18-5

連絡先 サニーガーデン205
090-9319-4955

当選証書を手にし、身の引き締まる思いでございます。

羽村市全体を考えることはもちろんですが、介護施設に長く勤めておりまして、介護、高齢者、福祉に注力してまいります。

お一人お一人の価値観が尊重され、いい人生だったと振り返られるような社会作りを目指します。

傾聴と対話を重視し、市民の皆様のかげこみ寺のような存在になります。

「羽村市をもっとやさしく、もっとあったかく」を実現します。

議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和7年2月1日～令和7年4月30日の主な活動

2月

- 1日 ■ 羽村市議会タウンミーティング「みんなで考えよう！はむらのミライ」
- 4日 ■ 令和7年第1回羽村・瑞穂地区学校給食組合議会定例会
 - 令和7年第2回議会運営委員会
 - 第2回広報委員会
- 5日 ■ 令和7年第1回瑞穂斎場組合議会定例会
 - 令和7年第1回西多摩衛生組合議会定例会
- 7日 ■ 令和7年第2回羽村市議会臨時会
 - 令和7年第1回議員全員協議会
 - 東京都市議会議長会議員研修会 (J:COMホール八王子)
- 12日 ■ 西多摩地域広域行政圏協議会審議会
- 14日 ■ 東京都市議会議長会定例総会
 - 令和7年東京都市町村議会議員公務災害補償組合議会定例会
- 17日 ■ 第17回議会改革推進委員会
- 18日 ■ 第3回議会運営委員会
- 19日 ■ 令和7年第1回東京たま広域資源循環組合議会定例会
- 20日 ■ 令和7年第1回青梅、羽村地区工業用水道企業団議会定例会
- 21日 ■ 令和7年第1回福生病院企業団議会定例会
- 26日 ■ 第1回羽村市議会定例会(初日)
- 27日 ■ 第1回羽村市議会定例会(2日目)
- 28日 ■ 第1回羽村市議会定例会(3日目)
 - 第4回議会運営委員会

3月

- 4日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
 - 令和7年第1回基地対策特別委員会
- 5日 ■ 第1回羽村市議会定例会(4日目)
- 6日 ■ 令和7年第1回環境まちづくり委員会
 - 令和7年第1回文教厚生委員会
- 7日 ■ 令和7年第1回総務委員会
 - 第5回議会運営委員会
- 11日～13日
 - 一般会計等予算審査特別委員会(当初予算)
- 17日 ■ 第6回議会運営委員会
 - 第18回議会改革推進委員会
- 18日 ■ 基地対策特別委員会所管事務調査(横田基地に関する情報提供について)
 - 令和7年第1回羽村市土地開発公社評議員会
- 19日 ■ 第3回広報委員会
- 21日 ■ 第1回羽村市議会定例会(最終日)
 - 第2回議員全員協議会
- 24日 ■ 文教厚生委員会所管事務調査(介護保険事業所連絡会との懇談会)
- 27日 ■ 第4回広報委員会

4月

- 7日 ■ 第5回広報委員会
- 14日～16日
 - 一期議員研修
- 17日 ■ 第91回関東市議会議長会定期総会
- 21日 ■ 東京都市議会議長会臨時総会

しぎかいカレンダー

●第2回定例会(6月)の予定●

日	月	火	水	木	金	土
					5/30 陳情メ	31
6/1	2	3 議運	4	5	6	7
8	9	10	11 本会議	12 本会議	13 本会議	14
15	16 本会議	17 予特 (補正)	18	19 常任委	20 常任委	21
22	23	24 議運	25	26	27 本会議	28
29	30					

■陳情メ…請願・陳情の6月定例会審議予定分の締切
 ■議運…議会運営委員会
 ■常任委…常任委員会（総務、環境まちづくり、文教厚生）
 ■予特（補正）
 …一般会計等予算審査特別委員会（令和7年度補正予算）
 ※会議の予定は変更になる場合があります。
 詳細は議会事務局までお問合せください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は6月～

以下の方法で議会をご覧いただけます。

- 1 議場で傍聴 ライブで！**
当日、市役所4階の議会事務局にお越しください。
- 2 ケーブルテレビで生中継**
多摩ケーブルネットワーク(TCN)で、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。
- 3 インターネットで録画中継**
開催日の3日後(土・日曜日、祝日を除く)から、インターネットで録画中継を見ることができます。
- 4 会議録で読む**
会議終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式ウェブサイトから見るることができます。

羽村市公式サイト

<https://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



編集後記



【広報委員会委員】

富永 訓正(委員長)
 濱中 俊男(副委員長)
 池澤 敦 野崎 和也
 金子 ひとみ 高田 和登
 浜中 順

予算議会とも言われる3月定例会では、各議案等の審議を始め、令和7年度の予算審査を行いました。
 予算審査では、新規事業やレベルアップ事業だけでなく、継続事業等への予算配分が、現在の財政状況に對し適正なのかどうかも含め、質疑を通して細かく審査しました。
 3月定例会が閉会してすぐに、羽村市長選挙、羽村市議会議員補欠選挙が行われました。5月には議会の役職改選が予定されているため、この2年間活動を行ってきた現在の広報委員会委員での発行は、本号をもって最後となりました。
 次号からは、新たな広報委員での編集となります。今後も皆様に親しまれる議会だよりを作成してまいります。(富永)

発行／羽村市議会 編集／広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889
 Tel 042 (555) 1111 (内線412～414)



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。